

令和5年度 平原和朗地震学講座 I

～地震学の基礎（地震がわかる）～ 第6回

東日本大震災を引き起こした東北沖地震発生から10年以上が経過しましたがその影響はまだ継続しています。また、皆さんの多くは、西南日本大震災を引き起こす次の南海トラフ巨大地震に遭遇する可能性が高いと思われます。こういった地震なのでしょう。こういった状況で、その発生予測・発展著しいAIを活用した今後の地震学は、といったことを地震学の基礎から考えてみましょう。

【第1回】 5月10日(水) 13:00-14:30	地球の内部構造と大地の動き
【第2回】 5月26日(金) 13:00-14:30	地震って？
【第3回】 6月9日(金) 13:00-14:30	日本の地震活動、被害地震
【第4回】 6月23日(金) 13:00-14:30	短・長周期地震動、ゆっくり地震
【第5回】 7月7日(金) 13:00-14:30	現在もその影響が継続する東北沖地震&今後発生が危惧される南海トラフ巨大地震
【第6回】 7月20日(木) 13:00-14:30	地震予測研究とAI等の新たな科学技術を活用した今後の地震学(AI x 地震学)

お申込みはこちら(7/18×)

<https://forms.office.com/r/WB07qRAuAV>



▶ 香川大学幸町キャンパス
研究交流棟6階第1講義室
オンライン同時開催

講師 平原 和朗 先生

(香川大学客員教授、京都大学名誉教授)



【講師プロフィール】

昭和50年 3月	京都大学理学部卒業
56年 3月	京都大学大学院博士後期課程修了
56年 3月	京都大学理学博士
56年 4月	日本学術振興会奨励研究員
57年 4月	京都産業大学理学部非常勤講師
58年 6月	京都大学防災研究所助手
平成17年 4月	京都大学大学院理学研究科教授 (～平成30年3月)
30年 3月	京都大学名誉教授
30年 4月	香川大学客員教授、国立研究開発法人理化学研究所 非常勤研究員 (現在に至る)

【学会・委員活動等】

平成20年 4月	日本地震学会会長 (～平成24年3月)
20年 11月	アジア地震学会会長 (～平成24年9月)
24年 12月	地震予知連絡会会長 (～平成31年4月)
25年 8月	地震調査研究推進本部政策委員会調査観測計画部会会長 (～令和4年6月)
28年 9月	南海トラフ沿いの地震観測・評価に基づく防災対応検討ワーキング委員 (～平成29年9月)